

ABBYY ジャパンと販売代理店契約を締結 多言語対応活字 AI-OCR ソリューションの提供を開始

～手書き文字 AI-OCR との併用でさらなる高付加価値化を～

デジタルハイブリッドのトッパン・フォームズ株式会社（以下トッパンフォームズ）は、AI-OCR 分野におけるグローバルリーダーである ABBYY 社の日本法人 ABBYY ジャパン株式会社（アビージャパン、神奈川県横浜市、日本統括：小原洋、以下 ABBYY）と販売代理店契約を結び、ABBYY が提供する AI を活用したサーバーベースの OCR ソフトウェア「ABBYY Recognition Server」や次世代文書処理ソフトウェア「ABBYY FlexiCapture」などの製品（以下 ABBYY 製品）の販売を開始します。さらに ABBYY 製品にて帳票や文書などを読み込む際に必要となる設定（テーブル定義）支援までも行うことで、お客さまのビジネスプロセス・リエンジニアリング（BPR）に貢献します。

ABBYY 製品は活字帳票や文書類を中心に利用することを目的とし、言語やフォーマットが多岐にわたる業務などに適しています。読み込むフィールドもフォーマットごとではなくテーブル形式で、1つの設定を実施することでテキストの認識が可能となります。そのため新規データでも既存の設定を活用した読み込みが可能となり、企業の定型業務の大幅な効率化を実現します。

今後トッパンフォームズでは、企業で導入が広がる RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）と ABBYY 製品を連携させることで、さらなる効率化の支援を行ってまいります。



ABBYY Recognition Server の概要

【背景】

日本国内では働き方改革を推進すべく、生産性向上への取り組みが進んでいます。このような中で定型業務を中心としたバックオフィス業務の効率化に取り組む企業が急増しています。

トッパンフォームズでは、従来よりお客さまの事務効率化に貢献する多種多様なソリューションの提供を行ってまいりました。そしてこのたびの ABBYY 製品の提供開始により、さまざまなユースケースに合わせた柔軟な業務設計が可能となります。そしてお客さまの高度なニーズに対応可能なソリューションの提供を通じて、お客さまの生産性向上に貢献してまいります。

【BPO センターへの導入について】

トッパンフォームズでは、ABBYY 製品を販売するだけでなく、当社 BPO センターへの導入も見据えています。これにより株式会社 Cogent Labs（本社：東京都渋谷区、代表取締役：飯沼 純、エリック ホワイトウェイ）が提供する手書き文字認識 AI エンジン「Tegaki」を活用した「手書き帳票 AI-OCR 変換サービス」と ABBYY 製品が当社環境に導入されることとなり、文字認識のために取り扱うことができる帳票や文書の種類が格段に広がります。これによりお客さまが行うバックオフィス業務の効率化をツールの提供や利用環境の構築などで支援するほか、当社 BPO センターでの業務受託も可能とすることで、さまざまなユースケースに対応可能な高付加価値な BPO サービスの提供へとつなげます。

【今後の展開】

トッパンフォームズは手書き・活字問わず多数の帳票類が存在する金融機関や流通・卸、サービス、自治体などを中心に幅広い業種・業態をターゲットに拡販を行います。また帳票に限らず、過去に作成された文書類（論文や学術書など）やドキュメント（手順書や業務報告書など）、企業のアニュアルレポートや計画書類などの文書読み取りへと活用範囲を拡大していきます。

今後は精緻化されたデータを必要とする AI の台頭により、AI への学習データの確保が必須となります。そのため通常の事務業務における帳票類のデジタル化に加え、AI 向けデータの生成といった需要も増えることが予測されることから、AI-OCR の需要はますます拡大すると考えます。

トッパンフォームズは ABBYY 製品を 2020 年度までに 50 社に導入、販売から導入支援・開発までを含めた累計で 1 億 5000 万円の売り上げを目指します。

以上

※ 「デジタルハイブリッド」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

※ その他記載された製品名などは、各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 経営企画本部広報部 TEL:03-6253-5730

【参考情報】

■ABBYY ジャパン株式会社について

ABBYY はインテリジェントキャプチャーのグローバルリーダーであり、業務改善の実現をテーマに掲げ、情報、データを活用する分野における革新を推進します。ABBYY の提供する広範な AI ベースのテクノロジーとソリューションにより、ビジネス文書とコンテンツを真のビジネス価値へと変革します。デジタル・トランスフォーメーションのソリューションを金融サービス、保険、運輸、ヘルスケアやその他業種へ提供し、顧客理解を深め、迅速かつリアルタイムなインテリジェント・システムにより、企業を次の成長ステップへと導きます。ABBYY の AI ソリューションが持つフレキシビリティにより、カスタマーは幅広い種類の先端テクノロジー、プラットフォーム、ソリューションを活用し、仕分け、テキストアナリティクス、データ抽出、データ検証などをさまざまな入力チャネル、フォーマットに対して実現することができます。ABBYY のテクノロジーは、数々のグローバル大企業や政府機関のみならず、中小企業、個人にも多く利用されております。同社はオーストラリア、カナダ、キプロス、フランス、ドイツ、日本、ロシア、スペイン、台湾、UAE、英国、ウクライナ、米国の各国に拠点があります。

ABBYY については、<https://www.abbyy.com/ja-jp/company/>をご覧ください。